

2014年5月13日

各 位

株式会社 **東急レクリエーション**

「経営ビジョンの策定」「新宿 TOKYU MILANO 内の直営事業所閉鎖」および
「丸の内ルーブルの閉館」ならびに「組織変更および人事異動」に関するお知らせ

株式会社東急レクリエーション（本社：東京都渋谷区、社長：菅野信三）では、当社の目指す姿を示した「経営ビジョン」を策定し、その一環として「新宿 TOKYU MILANO 内の直営事業所」の閉鎖および「丸の内ルーブル」の閉館ならびに「組織変更および人事異動」を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 趣 旨

当社は、「おもてなしの心をもって“夢と希望”“感動と楽しさ”“安心と信頼”を提供する」との経営理念のもと、顧客満足の追求ならびに企業価値の向上に取り組んでまいりました。

今般、2014年3月に新経営体制へと移行したことを契機として、経営理念を具現化するための新たな経営ビジョンを策定いたしました。

この経営ビジョンを経営活動の基本指針ならびに全社員の進むべき方向性を示した道標とし、将来に向かって、盤石な経営基盤を構築し、さらなる成長を実現してまいります。

2. 添付書類

- ① 経営ビジョン策定のお知らせ
- ② 新宿 TOKYU MILANO 内の直営事業所閉鎖に関するお知らせ
- ③ 丸の内ルーブルの閉館に関するお知らせ
- ④ 組織変更および人事異動に関するお知らせ

以 上

2014年5月13日

各 位

株式会社 **東急レクリエーション**

経営ビジョン策定のお知らせ

株式会社東急レクリエーション（本社：東京都渋谷区、社長：菅野 信三）では、新経営体制のもと、東急グループとの連携を強化し、今後の事業の方向性を明確にすべく、10年後を見据えた新たな指針となる経営ビジョンを策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

○経営ビジョン

「エンターテイメント ライフをデザインする企業へ」

○ステートメント

私たちの考えるエンターテイメントとは、
居心地の良い空間、心を揺さぶる仕掛け、遊び心、ワクワク、ドキドキすること。
そんなエンターテイメントが日常の生活に溢れていたなら、人はもっと幸せになれる。
お客様の期待を超えるサービスの実現をめざして、ヒト、モノ、コトをデザインする。
私たち東急レクリエーションの想いです。

○スローガン

「変革への挑戦」

私たちは、「変革への挑戦」をスローガンに掲げ、従来のビジネスモデルに捉われない柔軟な姿勢で、次なる成長エンジンを創造します。

① 映像事業

- ・ロードショー館を閉鎖し、シネコンに完全移行することにより効率的な経営を目指す。
- ・コンテンツ領域に進出し、新たな成長ドライバーとする。
- ・渋谷にフラッグシップとなるシネコンを開業し、映像文化の発信拠点とする。

② ライフ・デザイン事業（新）

- ・従来のスポーツ・レジャー事業、ランキン事業、ホテル事業を統合し、事業間のシナジーをはかるとともに、事業の構造改革を行う。
- ・「健康」「女性」「シニア」をキーとした事業や、お客様の「こだわり」を実現できる新たな事業を創出し、多様で豊かな生活を提案していく。

③ 不動産事業

- ・安定的収益基盤を確固たるものとするため、ビル賃貸事業を拡大強化する。

以上

【お問合せ先】

株式会社東急レクリエーション ポートフォリオ戦略委員会 TEL 03-3462-8875

2014年5月13日

各 位

株式会社 東急レクリエーション

「新宿 TOKYU MILANO 内の直営事業所」閉鎖に関するお知らせ

株式会社東急レクリエーション（本社：東京都渋谷区、社長：菅野信三）では、新宿 TOKYU MILANO 内の直営事業所を下記のとおり閉鎖することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 閉鎖事業所

【新宿 TOKYU MILANO】 東京都新宿区歌舞伎町 1-29-1

- ① 映画館 「新宿ミラノ1」(1,064席)、「新宿ミラノ2」(588席)
「新宿ミラノ3」(209席)、「シネマスクエアとうきゅう」(224席)
- ② ボウリング場 「新宿ミラノボウル」(58レーン)
- ③ コンビニエンスストア 「ファミリーマート西武新宿駅前店」

2. 営業終了予定日

2014年12月31日 閉館予定

3. 閉館の理由

「新宿 TOKYU MILANO」は、新宿東急文化会館として、映画館2館「ミラノ座（現新宿ミラノ1）」「新宿東急（現新宿ミラノ2）」とスケートリンクを擁した複合ビルとして、1956年12月に開館いたしました。その後、1967年12月にスケートリンクに変わりボウリング場「新宿ミラノボウル」、1981年12月に映画館「シネマスクエアとうきゅう」、1997年3月にコンビニエンスストア「ファミリーマート西武新宿駅前店」をそれぞれ開業いたしました。また、1965年12月には新宿ミラノ新館が開館し、新館内にて1971年11月に映画館「名画座ミラノ（現新宿ミラノ3）」を開業いたしました。

開業以来、多くのお客さまに親しまれるとともに、当社を支える主要な事業所として運営を継続してまいりましたが、近年、映画興行においてはシネマコンプレックスが主流となり、近隣への相次ぐシネマコンプレックスの开店により観客動員の減少を余儀なくされました。またボウリングにおいても業界全体での参加人口が減少傾向にあるなか、特に歌舞伎町来街者の大幅な減少にともない苦戦をしいられております。

当社といたしましてはさまざまな営業施策ならびに徹底したコスト削減に取り組んでまいりましたが、業績の回復にはいたらず、またビル全体の老朽化も鑑み営業活動の継続は難しいと判断し、「新宿 TOKYU MILANO」内の直営事業所を閉鎖することといたしました。

お客さまをはじめ地域・関係者の皆さまにおかれましては、これまで賜りましたご愛顧・ご支援に対し、改めて心から感謝申し上げます。

なお、今後につきましては現在のところ未定ですが、地区計画・歌舞伎町周辺再開発動向等を見極めつつ、事業性の検討を進めてまいります。

以上

【お問合せ先】

株式会社東急レクリエーション ポートフォリオ戦略委員会 TEL 03-3462-8875

2014年5月13日

各位

株式会社 **東急レクリエーション**

「丸の内ルーブル」の閉館に関するお知らせ

株式会社東急レクリエーション（本社：東京都渋谷区、社長：菅野信三）では、直営映画館である「丸の内ルーブル」を下記のとおり閉館することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業終了予定日

丸の内ルーブル 2014年8月3日 閉館予定

2. 閉館の理由

「丸の内ルーブル」は、1987年10月に開業し、以来、当社の映像事業における主要な事業所として貢献してまいりました。また、2005年12月からは、3年間にわたり、映画館では日本初となるネーミング・ライツを導入するなど、さまざまな試みを行ってまいりました。

しかしながら、当該映画館は、定期建物賃貸借契約により賃借している物件であり、本年11月30日をもって契約期間満了となるため、閉館することといたしました。

お客さまをはじめ地域・関係者の皆さまにおかれましては、これまで賜りましたご愛顧・ご支援に対し、改めて心から感謝申し上げます。

（参考）施設の概要

- ① 所在地 東京都千代田区有楽町2-5-1 マリオン新館7F
- ② 座席数 470席

以上

【お問合せ先】

株式会社東急レクリエーション 映像事業部 TEL 03-3462-9030

各 位

株式会社 東急レクリエーション

組織変更および人事異動に関するお知らせ

株式会社東急レクリエーション（本社・東京都渋谷区、社長 菅野信三）では、2014年5月13日開催の取締役会において、組織変更および人事異動を下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 組織変更について（2014年5月13日付、別紙参照）

- ① 「業務改善推進室」を発展的解消し、その機能を「総務部」の下部組織として新設する「業務推進課」に移管する。
- ② 「営業推進部」を「営業開発部」に名称変更するとともに一般管理部門に移管し、新規事業開発の推進ならびに営業部門の支援体制強化をはかる。
- ③ 番組編成機能と劇場運営機能の連携強化をはかるために、映像事業部内の「編成部」を廃止し、「編成課」「宣伝課」を「劇場運営部」の下部組織に移管する。
- ④ 新経営ビジョンの実現に向けた体制強化ならびに業務のさらなる効率化をはかるために、「スポーツ・レジャー事業部」を廃止し、新たに「ライフ・デザイン事業部」を新設するとともに、下部組織として「事業統括部」「スポーツレジャー営業部（「SL営業部」から名称変更）」「リテール営業部（「SP営業部」から名称変更）」を設置し、「ランキン営業部（「ランキン事業プロジェクト」から名称変更）」「ホテル営業部」を、それぞれ移管する。
- ⑤ 業務の効率化をはかるために「ビル開発部」の下部組織である「開発一課」「開発二課」を廃止する。また、ビル営業部の体制強化をはかるために「テナント営業部」を廃止し、その機能を「ビル営業部」の下部組織として新設する「営業三課」に移管する。

2. 取締役の職務分担の一部変更について

（2014年5月13日付）

| 新 | 氏 名 | 旧 |
|--|---------|---|
| 取締役 常務執行役員 不動産事業部長 | 佐 藤 篤 | 取締役 常務執行役員 不動産事業部長 兼 新宿再開発準備室長 |
| 取締役 常務執行役員 法務・監査室、経営企画室、 総務部、購買センター、 財務部、IFRS推進プロジェクト、 営業開発部 担当 新宿再開発準備室長 兼 IT推進室長 ポートフォリオ戦略委員会副委員長 | 石 崎 達 朗 | 取締役 常務執行役員 業務改善推進室、法務・監査室、 経営企画室、総務部、購買センター、 財務部、IFRS推進プロジェクト 担当 IT推進室長 ポートフォリオ戦略委員会副委員長 |

（下線部分は変更箇所）

3. 執行役員の選任について

(2014年5月13日付)

| 新 | 氏名 | 旧 |
|--------------------------------|------|------------------------|
| 執行役員 映像事業部副事業部長 兼 劇場運営部長 | 久保正則 | 映像事業部副事業部長 兼 劇場運営部長 |

(下線部分は変更箇所)

4. 執行役員の異動について

(2014年5月13日付)

| 新 | 氏名 | 旧 |
|---|-------|--|
| 常務執行役員 映像事業部長 | 山下喜光 | 常務執行役員 映像事業部長 兼 編成部長 |
| 執行役員 <u>ライフ・デザイン事業部長</u> 兼 事業統括部長 兼 <u>企画開発課長</u> ポर्टフォリオ戦略委員会委員 | 林 智之 | 執行役員 <u>スポーツ・レジャー事業部長</u> 兼 事業統括部長 兼 <u>SL営業部長</u> ポर्टフォリオ戦略委員会委員 |
| 執行役員 <u>ライフ・デザイン事業部副事業部長</u> 兼 <u>リテール営業部長</u> 兼 営業課長 | 石毛秀昌 | 執行役員 <u>スポーツ・レジャー事業部副事業部長</u> 兼 <u>SP営業部長</u> 兼 営業課長 |
| 執行役員 <u>ライフ・デザイン事業部副事業部長</u> 兼 <u>スポーツレジャー営業部長</u> 兼 ホテル営業部長 兼 <u>営業課長</u> 兼 <u>ホテル東急ヒースフォート広島総支配人</u> | 川上幸範 | 執行役員 <u>不動産事業部副事業部長</u> 兼 <u>テナント営業部長</u> 兼 <u>ホテル営業部長</u> 兼 <u>新宿再開発準備室担当部長</u> 兼 <u>ホテル東急ヒースフォート広島総支配人</u> ポर्टフォリオ戦略委員会委員 |
| 執行役員 不動産事業部副事業部長 兼 <u>ビル開発部長</u> 兼 <u>ビル営業部長</u> 兼 <u>新宿再開発準備室担当部長</u> ポर्टフォリオ戦略委員会委員 | 大和田芳弘 | 執行役員 不動産事業部副事業部長 |

(下線部分は変更箇所)

5. 人事異動について

(2014年5月13日付)

| 新 | 氏名 | 旧 |
|--|-------|--|
| 経営企画室長 兼 <u>新宿再開発準備室担当部長</u> ポर्टフォリオ戦略委員会事務局長 | 松崎秀樹 | 経営企画室長 ポर्टフォリオ戦略委員会事務局長 |
| <u>営業開発部長</u> ポर्टフォリオ戦略委員会委員 | 山下泰司 | <u>営業推進部長</u> ポर्टフォリオ戦略委員会委員 |
| <u>ライフ・デザイン事業部</u> <u>ランキン営業部長</u> | 三浦麻子 | <u>ランキン事業プロジェクト部長</u> |
| 不動産事業部 <u>ビル開発部担当部長</u> | 林 久道 | 不動産事業部 <u>ビル開発部長</u> 兼 <u>開発二課長</u> |
| 不動産事業部 <u>ビル営業部担当部長</u> | 長谷川真樹 | 不動産事業部 <u>ビル営業部長</u> |

(下線部分は変更箇所)

以上

【お問合せ先】

株式会社東急レクリエーション 総務部 TEL 03-3462-8888

【別紙】組織図 (2014年5月13日現在)

